

2002年度に出荷された型式指定自動車の燃費について

自動車の燃費は、自動車全体（型式指定自動車に限る。）の平均でみると、「エネルギーの使用の合理化に関する法律」（省エネ法）に基づく燃費基準の策定の効果や自動車メーカーの努力により着実に向上しており、例えば、ガソリン乗用車では、1995年度と比較して約19%向上しています。

自動車の種別	2002年度燃費 [km/ℓ]	1995年度燃費 [km/ℓ]	向上率 [%]	燃費目標値[km/ℓ] ()は目標年度	さらに必要 な向上率 [%]
ガソリン乗用車	14.6	12.3	18.7	15.1(2010年度)	3.4
ディーゼル乗用車	10.5	10.1	4.0	11.6(2005年度)	10.5
ガソリン貨物車	15.9	14.4	10.4	16.3(2010年度)	2.5
ディーゼル貨物車	14.4	13.8	4.3	14.7(2005年度)	2.1

燃費目標値とは、自動車の車両重量ごとの出荷台数割合が1995年度と同じと仮定し、省エネ法に基づく燃費基準が達成された場合における燃費値です。

貨物車については、車両総重量2.5t以下のものに限る。

また、2002年度の総出荷台数に対する燃費基準を達成した自動車の台数割合は、貨物自動車では約77%、乗用車では約69%となります。

自動車の種別	2002年度の型式指定自動車の 総出荷台数 [台]	燃費基準を満たしている台数[台] ()は、総出荷台数に対する割合[%]
ガソリン乗用車	4,685,475	3,249,480 : (69%)
ディーゼル乗用車	10,708	3,375 : (32%)
ガソリン貨物車	633,190	491,830 : (78%)
ディーゼル貨物車	25,983	14,585 : (56%)